

令和4年（2022年）度
第24回定時総会議案書

日時：5月27日（金）11：00

場所：NCB会館 花の間
（大阪市北区中之島6丁目2-27）



一般社団法人

大阪アドバタイジング エージェンシーズ協会
Osaka Advertising Agencies Association

第24回 定時総会 順序

日 時 2022年 5 月 27日 (金) 午前11時～

場 所 大阪市北区中之島6丁目2-27
中之島センタービル内 NCB会館3階 花の間

- 1. 開 会 専務理事 森本 晃史
 - 1. 挨拶 理事長 落合 寛司
 - 1. 議 案
 - ①2021年度事業報告・収支決算報告の件
 - ②2022年度事業計画(案)・収支予算(案)の件
 - ③2022年度活動方針スローガン(案)の件
 - ④2022・2023年度役員改選の件
 - 1. 閉 会 専務理事 森本 晃史
-

以 上

2021年度 事業報告

1. 概況

いまだコロナ禍が収束せず、先の見通しが立てにくい世界・日本の社会経済。
広告費は前年比二桁増となるものの、2019年水準にはまだ及ばず。

2021年は前年同様に、新型コロナによる緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置の発出のため、経済社会活動をなかなか思うように回復させることができなかった。内閣府の実質GDPの推移においても、2019年10-12月期のコロナ危機前を100とした数値に対して、各四半期ともに上回ることができていない状況。ようやく10月より、緊急事態宣言が解除され、10-12月期の実質GDP成長率が年率+5.4%と、2四半期ぶりのプラス成長となったため、通年の実質GDPは、99.8%の水準にまで回復した。

しかしながら、コロナ危機の悪影響と同様、コロナ危機からの回復度合いも経済活動ごとに濃淡のばらつきがある。また、このばらつきは、業種間だけでなく、業種内でも大きく、情報通信などコロナ危機前から平均的には伸びている業種でも外出関連に近い企業活動はコロナ危機前を下回っている。一方、コロナ危機前より平均的には落ち込んでいる飲食業や娯楽業、運輸業・郵便業などでも、生活様式の変化が追い風となって、ファストフード店やゴルフ練習場、宅配貨物運送などはコロナ危機前を上回っているようだ。

広告においては、「日本の広告費2021」（電通）によると、総広告費は6兆7998億円（前年比110.4%）と、通年では前年比二桁の増加となった。上半期は前年同様の新型コロナの影響を強く受けたが、下半期は、コロナ禍からの回復に伴う景況感、消費者心理の改善により、テレビメディアが回復し、インターネット広告費が大きく伸びた。インターネット広告は、継続的に高い成長率を保っており、今年は2兆7052億円、マスコミ四媒体の広告費をはじめ上回った。

第1号議案

また、マスコミ四媒体由来のデジタル広告費が1000億円を超え、媒体社の編集力・制作力が提供するリッチなコンテンツが、オンラインイベントをはじめとして、動画・音声配信などの各種サービスを拡大させている模様だ。

関西の経済については、全国同様、緊急事態宣言等の感染抑止策が全て解除となった10-12月期の関西経済は正常化したものの、半導体不足に伴うサプライチェーンの混乱や物価高など、足下の不安材料が多く、下押し圧力が続いている。大阪産業リサーチセンターの2022年1月指標を中心とした情勢見通しによると、「大阪経済は、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる」とのことであったが、再び新型コロナウイルス・オミクロン株の広がりにより、感染の「第6波」を迎えた。このため22年1月以降、まん延防止等重点措置が各自治体に順次適用され、3月下旬までの間再び経済活動が制限されてしまった。

このような環境下ではあったが、当協会の2021年度は、前年度は見送りになってしまった新入社員教育講座や、各種セミナーもリモートにて開催。他の広告関連団体が行う無料セミナーを案内できる機会がさらに増え、情報入手のルート確保を行った。また顕彰活動においては、新型コロナウイルスが若干落ち着いた時期に、コピーコンテスト、コピーフェアを感染対策しながら実施。昨年同様オンライン審査で第4回OSAKA未来プレゼン大賞も予定通りに実施、4作品の贈賞を決定。会食懇親会を除いて、すべての予定していた事業を再開した。

2.事業の実施報告

I 広告・コミュニケーションに関する一般教養の向上に資する事業

(1) 第4回 OSAKA 未来プレゼン大賞 募集および選考

昨年度に続き、4回目となる OSAKA 未来プレゼン大賞の募集を開始。7月10日に特設サイトを開設し、WEBによる募集を行った。今回の課題は、「万博期間中、世界中の高校生が受ける授業」を考えください、というもの。応募件数は、昨年ほどではないものの、新型コロナ対応で学校教育機関の試行錯誤が続いており、高校生からの応募が思うように回復せず、総数50作品だった。10月末日に締め切り、実行委員会による選考が行われ、以下の金賞・銀賞・銅賞・高校生以下部門学生奨励賞の選出が行われた。

金賞（賞状と副賞30万円）

ドーン！と ぶっとい教科書作るでチャレンジ

JR 西日本コミュニケーションズ

まえだ ゆい
前田 優衣氏

銀賞（賞状と副賞20万円）

食品サンプルと未来の食の授業

博報堂プロダクツ

しまざき けい
寫崎 慶氏

銅賞（賞状と副賞10万円）

The Truths Behind Kanji 「漢字の裏に隠された真実」

博報堂

おかもと なぎさ たまる こうたろう
岡本 渚氏, 田丸 浩太郎氏

第1号議案

高校生以下部門学生奨励賞(賞状と副賞10万円)

New Way of Learning 2025

大阪女学院高等学校 / 4+Juli

かなくほ ゆうな ながい しずか まつか しえい
金久保 友菜氏, 永井 玄氏, 松家 詩英氏,

やまべ あいり
山邊 愛梨氏, リンダーマン ジュリエット氏

(以上)

II 広告・コミュニケーションに関する次世代の育成に資する事業

(1) 第52次新入社員教育講座

日時: 令和3年4月7日(水)・8日(木)・9日(金)

会場: Zoom リモート講座

受講料: 18,000円(非会員社30,000円)

受講者: 28名

<講義科目と講師>

<敬称略>

第1日		
開講の言葉	理事長	岩井 秀一
注意事項と講座概要	専務理事	森本 晃史
広告会社の営業活動	博報堂 第1ビジネスデザイン局	幸地 友哉
テレビ広告	電通 メディアビジネス局	笠 直介
新聞広告	博報堂 DY メディアパートナーズ メディアビジネス局 新聞雑誌部	宇井 将人
ラジオ広告	博報堂 DY メディアパートナーズ メディアビジネス局 テレビラジオ部	榎谷 昌義
雑誌広告	ADKマーケティングソリューションズ メディアビジネスセンター	糸平 博
第2日		
インターネット広告(メディア編)	博報堂 DY メディアパートナーズ 統合アカウントプロデュース局	山口 誠
インターネット広告(マーケティング編)	博報堂 DY メディアパートナーズ 統合アカウントプロデュース局	藤井 陸

第1号議案

マーケティング	大広 顧客価値開発本部	布施 陽介
クリエイティブ	博報堂 第2ビジネスデザイン局 プランニングチーム	川村 健士
交通・屋外広告	ジェイアール西日本コミュニケーションズ 交通メディア本部	山本 純司
第3日		
プロモーション	大広 WEDO 大阪クリエイティブ局 Division	原 孝幸
折込広告	朝日オリコミ大阪 営業本部	佐々木 宏志
広報・PR	電通 リュレーション・デザイン局	佐々木 俊幸
広告業務と法規	電通 法務マネジメント局 関西法務部	増田 剛
広告業務と人権	電通 法務マネジメント局 関西法務部	西谷 則昭

Ⅲ 広告・コミュニケーションに関する情報・資料の収集及び情報の提供・公開に関する事業

(1) 広告図書寄贈事業

大阪府立中央図書館（東大阪市）、大阪府立中之島図書館（大阪市北区）に日本広告業協会発行の「広告ビジネス入門」「新聞広告料金表」「放送広告料金表」「JAAA レポート」「OAAA 報」を寄贈。

(2) 広報活動・情報提供の強化（ホームページの充実）

協会の目的（定款）、倫理綱領、活動、会員構成、協会報の記事等の、ホームページの内容強化。CMSによる逐次更新の実施。

(3) 「アドバタイジング・ウィーク 2021 アジア」 （協賛）

日時：令和3年5月27日（木）～6月25日（金）

会場：オンライン配信

参加料：IDパス1000名分 無料提供

主催：アドバタイジング・ウィーク

第1号議案

(4)「アドバタイジング・ウィーク 2021 Leadership Forum」 (協賛)

日 時：令和3年12月7日(火)～1月6日(木)

会 場：オンライン配信

参加料：IDパス500名分 無料提供

主 催：アドバタイジング・ウィーク

IV 広告倫理の向上に必要な事業

(1) 広告関連法務研修会 (主催は公益社団法人日本広告審査機構)

広告法務セミナーは、今年度は二回に分けてリモートで実施。

広告法務セミナーⅠ「2020年度のJAROの広告審査の概況と事例」

日 時：令和3年8月5日(木) 15:00～16:15

会 場：オンライン配信 (Zoom ウェビナー)

講 師：吉田 巖 氏 (公益社団法人日本広告審査機構 審査部課長)

参加料：無料

参加者：1,222名

広告法務セミナーⅡは「最近の景品表示法の運用状況と執行事例」

日 時：令和3年9月2日(木) 15:00～16:15

会 場：オンライン配信 (Zoom ウェビナー)

講 師：南 雅晴 氏 (消費者庁 表示対策課 課長)

参加料：3,000円

参加者：486名

共 催：公益社団法人日本アドバイザーズ協会、公益社団法人大阪広告協会、
一般社団法人日本広告業協会、一般社団法人大阪アドバタイジング・エー
ジェンシーズ協会、一般社団法人日本アド・コンテンツ制作社連盟、公益
社団法人日本広告制作協会、一般社団法人日本インタラクティブ広告協会

第1号議案

(2) 第11回OAAA人権セミナー

日 時：令和3年11月30日（火）13：30～15：00

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）

テーマ：「であい・つながり 差別解消を目指す北芝のまちづくり～誰もが安心して暮らせるまちへ～」

講 師：丸岡朋樹氏（暮らしづくりネットワーク北芝 ささえあい事務局リーダー）

参加料：無料

参加者：34名

V 広告技術の改善・向上に資する事業

(1) 第24回OAAA夏期広告セミナー

日 時：令和3年8月31日（火）13：30～15：00

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）

テーマ：「SDGsの本質 ～激変する企業環境」

講 師：横田浩一（よこたこういち）氏

（横田アソシエイツ代表取締役

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授）

参加料：無料

参加者：129名

(2) 求人案内広告コピーコンテスト Grand Final

求人広告を中心に扱われる広告会社の営業の方々を対象にした事業。

前年8月1日より7月31日の一年間を対象に、朝日、毎日、日経、産経、読賣の各紙に掲載された求人案内広告80点のエントリーがあり、審査を行なった。

審査会は、新聞5社懇話会10名の審査員により9月27日（月）10：00より毎日新聞社社内会議室において行われた。表彰式は、10月20日（水）10：15より、同じく毎日新聞社社内会議室にて開催した。

幹事社：毎日新聞社

参加者：受賞者、各新聞社、案内広告委員長他 20名参加

第1号議案

<各部門の入賞者>

<敬称略>

最優秀作		佳 作	
読売エージェンシー大阪	藤田 智也	大阪朝日広告社	竹田 晃樹
優 秀 作		内藤一水社大阪支社	高木 康充
読売エージェンシー大阪	塩井 啓子	日経アドエージェンシー	渡部 智隆
読売エージェンシー大阪	山本 早希	読売エージェンシー大阪	吉田 みどり
行モノ賞		功労賞	
サンエーディー	中道 大介	大阪朝日広告社	藤本 智成
		読売エージェンシー大阪	目澤 亜津古

(3) 第24回スポーツ新聞求人案内広告コピーフェア

日刊スポーツ、サンケイスポーツ、スポーツニッポン、デイリースポーツ、スポーツ報知の5紙に前年10月1日から9月30日までに掲載された求人広告を対象とするコピー制作力のコンテスト。

応募は、スポーツ新聞を中心に扱われる広告会社の営業の方々を対象にしている。

総数で55点（A部門27点、B部門28点）の応募があった。

10月27日（水）に中之島図書館内ホールにて審査会を、11月10日（水）に大阪科学技術センター405号室にて表彰式を行った。

幹事社：日刊スポーツ新聞西日本

参加者：受賞者、各新聞社、案内広告委員他 20名参加

<各部門の入賞者>

<敬称略>

	A部門(15行以内)		B部門(16行以上)	
最優秀作	宣成社	相浦 憲子	宣成社	棚田 綾子
優 秀 作	宣成社	池田 唯	宣成社	池田 唯
佳 作	サンエーディー	松下 明正	宣成社	酒井 樹
	スポニチパートナー	牟田 博彦	宣成社	高月 麻里子
	宣成社	酒井 樹	宣成社	馬場 弥永子
	宣成社	棚田 綾子	読売エージェンシー大阪	吉田 みどり

第1号議案

(4) 第40回OAAAクリエイティブ研究会

日時：令和3年12月3日（金）13：30～15：10

会場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）

テーマ：「“大阪クリエイティブ魂”を引き継ぐ、平成と令和の進化系」

講師：古川 雅之氏（電通関西支社クリエイティブディレクター/CMプランナー/
コピーライター）

小堀 友樹氏（電通関西支社 プランナー/コピーライター）

参加料：無料

登録者：139名

(5) 第61回ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 入賞作品発表会 （協賛見送り）

令和3年度の入賞作品発表会は、新型コロナ対策のため中止。

（代替りとなるオンラインイベントを東京から配信）

(6) HaHaHa OSAKA CREATIVITY AWARDS 2021 審査会 （協賛）

日時：令和4年2月15日（火）17：00～19：30

会場：オンライン生配信中継

参加料：無料

参加者：400名視聴

（公社）大阪広告協会主催事業に協賛

(7) 第16回交通・屋外広告セミナー

日時：令和4年3月16日（水）13：30～14：40

会場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）

テーマ：「コロナで明らかになった OOH の課題」

第1部 『FEPE2018に見た OOH 業界の未来像』

講師：唐澤 央氏（電通 アウト・オブ・ホーム・メディア局）

第2部 対談「これからの OOH はどこへ向かうのか」

対談者：三浦 暁氏（博報堂 DY アウトドア デジタルプロデュース部）

参加料：無料

登録者：175名

VI 関係機関・内外諸団体との連絡、連携、協調

(1) 広告関係団体との連携

全国広告業団体連絡会議（議長：J A A A、Z o o m会議）（5、10月開催）、大阪広告6団体事務局長連絡会（4、6、8、10、12、2月開催）と連携し、広告界を取り巻く諸問題について検討。

(2) 広告図書の販売

『広告ビジネス入門』、『新聞広告料金表』、『放送広告料金表』『個人情報保護ハンドブック』『広告会社キャスティング業務ハンドブック』『広告会社のための下請法』を、会員社に販売した。

(3) その他

- ・ J A A Aが入手する、官公庁はじめ各種団体からの諸連絡・諸情報の拡散配信
- ・ 大阪府商工労働部、大阪産業経済リサーチセンターとの情報交換
- ・ 人権活動等に関する、大阪府府民文化部からの情報共有・配信

VII その他、法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 協会報（OAAA報）の発行

第138号（8月1日）第139号（1月31日）を発行した。

いずれもタブロイド変形版、発行部数は450部。会員はじめ関係団体（大阪府、全国の広告業協会他）、大学、専門学校などに送付した。

(2) 第55回大阪マスコミ年賀交歓会 中止（新型コロナ感染対策）

令和3年度も、新型コロナ対策として、昨年同様開催を見送り。

○事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は、作成していない。

2021年度協会活動記録

4月7日(水)～9日(金)	第52次新入社員教育講座	(Zoom)
4月14日(水)	広告6団体事務局長連絡会	(Zoom)
4月14日(水)	2020年度決算監査	(OAAA)
4月21日(水)	第82回理事会	(Zoom)
4月23日(金)	第3回マーケティング委員会	(Zoom)
4月28日(水)	全国広告業団体連絡会議 令和3年度「後期情報連絡会」	(Zoom)
5月14日(金)	第4回マーケティング委員会	(Zoom)
5月18日(火)	第3回 OSAKA 未来プレゼン大賞表彰式	(Zoom)
5月19日(水)	第3回 OSAKA 未来プレゼン大賞受賞作品公開	
5月20日(木)	第69回全日本広告連盟 山陰大会	(オンライン)
5月26日(水)	第23回定時総会	(NCB会館)
6月3日(木)	案内広告コピーコンテスト新聞5社懇話会	(Zoom)
6月11日(金)	役員変更登記	(大阪法務局)
6月17日(木)	広告6団体事務局長連絡会	(Zoom)
6月21日(月)	第4回 OSAKA 未来プレゼン大賞・応募サイト公開	
6月29日(火)	協会報第138号編集委員会	(大毎広告)
7月13日(火)	第1回クリエイティブ委員会	(Zoom)
7月19日(月)	案内広告コピーフェアスポーツ新聞5社懇話会	(OAAA)
8月1日(日)	協会報第138号発行	
8月3日(火)	第11回人権セミナー・ヒヤリング	(Zoom)
8月5日(木)	案内広告コピーコンテスト新聞5社懇話会	(Teams)
8月5日(木)	広告8団体共催広告関連法務研修会ウェビナー	(主催:日本広告審査機構)
8月24日(火)	広告6団体事務局長連絡会	(Zoom)
8月31日(火)	第24回夏期広告セミナー [講師:横田浩一氏]	(Zoom Webinar)
9月2日(木)	広告8団体共催広告関連法務研修会ウェビナー	(主催:日本広告審査機構)
9月3日(金)	第84回理事会	(Zoom)
9月3日(金)	新聞求人案内広告コピーコンテスト Grand Final 応募締切	
9月10日(金)	新聞求人案内広告運営委員会	(新通)
9月27日(月)	新聞求人案内広告コピーコンテスト Grand Final 審査会	(毎日新聞社)
10月5日(火)	第24回新聞求人案内広告コピーフェア応募締切	
10月8日(金)	第24回新聞求人案内広告コピーフェアスポーツ新聞部会	(OAAA)
10月8日(金)	全国広告業団体連絡会議総会	(Zoom)

第1号議案

10月20日(水)	新聞求人案内広告コピーコンテスト Grand Final 表彰式	(毎日新聞社)
10月26日(火)	広告6団体事務局長連絡会	(Teams)
10月27日(水)	第24回スポーツ新聞求人案内広告コピーフェア審査会	(中之島図書館)
10月31日(日)	第4回 OSAKA 未来プレゼン大賞・応募締切	
11月10日(水)	第24回スポーツ新聞求人案内広告コピーフェア表彰式	(大阪科学技術センター)
11月29日(月)	第1回交通・屋外広告準備委員会	(Zoom)
11月30日(火)	第11回人権セミナー[講師:丸岡朋樹氏]	(Zoom Webinar)
12月3日(金)	第40回クリエイティブ研究会 [講師:古川雅之氏・小堀友樹氏]	(Zoom Webinar)
12月8日(水)	第2回交通・屋外広告準備委員会	(Zoom)
12月21日(火)	広告6団体事務局長連絡会	(Teams)
1月20日(木)	第1回事業委員会	(Zoom)
1月25日(火)	第4回 OSAKA 未来プレゼン大賞審査会	(Zoom)
1月31日(月)	協会報第139号発行	
2月3日(木)	交通・屋外広告委員会	(Zoom)
2月17日(木)	広告6団体事務局長連絡会	(Zoom)
2月24日(水)	新入社員教育講座・講師連絡会	(Zoom)
3月16日(水)	第85回理事会	(Zoom)
3月16日(水)	第16回交通・屋外広告セミナー [講師:唐澤央氏、三浦暁氏]	(Zoom Webinar)

2021年度 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年(2021)度	前年(2020)度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取会費	12,843,000	13,347,000	△ 504,000	
正会員受取会費	10,287,000	10,791,000	△ 504,000	会員数減
賛助会員受取会費	2,556,000	2,556,000	0	
②雑収益	235	360	△ 125	
受取利息	235	360	△ 125	
雑収益	0	0	0	
③事業収益	1,275,263	631,086	644,177	
夏期広告セミナー	0	0	0	
クリエイティブ研究会	0	0	0	
交通・屋外広告セミナー	0	0	0	
新入社員教育講座	605,000	0	605,000	講座再開
求人案内広告コピーコンテスト	189,763	100,000	89,763	五社会様口座の残金から
スポーツ新聞求人広告コピーフェア	100,000	100,000	0	
広告料金表他販売	40,500	191,086	△ 150,586	新入社員テキストのみ購入減
広告掲載収益	340,000	240,000	100,000	新年協賛広告再開
経常収益(①+②+③)計	14,118,498	13,978,446	140,052	新入社員講座再開
(2) 経常費用				
①事業費	8,259,957	7,477,770	782,187	
夏期広告セミナー	65,730	0	65,730	セミナー・リモート再開
クリエイティブ研究会	101,540	0	101,540	セミナー・リモート再開
交通・屋外広告セミナー	62,540	0	62,540	セミナー・リモート再開
広告図書寄贈事業	7,040	12,540	△ 5,500	
OSAKA未来プレゼン大賞	1,467,206	1,460,352	6,854	
ACC CMフェスティバル	50,880	50,880	0	ACC上映会見送り
協会報編集発行	837,196	646,136	191,060	頁数増のため
新入社員教育講座	438,430	30,580	407,850	講座再開
求人案内広告コピーコンテスト	250,365	177,696	72,669	特別企画実施
スポーツ新聞求人広告コピーフェア	238,677	201,789	36,888	
人権セミナー	69,038	82,085	△ 13,047	
広告料金表他購入	49,280	206,369	△ 157,089	新入社員テキストのみ購入減
会員名簿発行	109,963	111,266	△ 1,303	
関係団体費	140,170	129,510	10,660	
給与手当	2,966,662	2,963,922	2,740	
退職給付費用	63,240	63,240	0	
福利厚生費	394,182	396,669	△ 2,487	
旅費交通費	8,453	6,208	2,245	
借室料管理費	657,862	654,112	3,750	
消耗費	4,623	12,060	△ 7,437	
印刷費	37,334	64,477	△ 27,143	
通信運搬費	125,041	135,325	△ 10,284	
什器備品	114,505	72,554	41,951	
②管理費	4,480,242	4,337,792	142,450	
給与手当	2,662,678	2,660,218	2,460	
退職給付費用	56,760	56,760	0	
福利厚生費	353,791	356,024	△ 2,233	
総会費	398,243	273,538	124,705	リモート接続料追加
理事会費	10,770	17,677	△ 6,907	
分科委員会費	0	855	△ 855	
旅費交通費	7,587	5,572	2,015	
借室料管理費	590,453	587,087	3,366	

	科目	当年(2021)度	前年(2020)度	増減	備考
57	消耗費	4,149	10,824	△ 6,675	
58	印刷費	33,508	57,871	△ 24,363	
59	通信運搬費	112,228	121,458	△ 9,230	
60	什器備品	102,772	65,119	37,653	
61	租税公課	111,200	90,600	20,600	
62	雑費	36,103	34,189	1,914	
63	経常費用計	12,740,199	11,815,562	924,637	
64	当期経常増減額	1,378,299	2,162,884	△ 784,585	会員数減+セミナー特別開催
65	2. 経常外増減の部				
66	(1) 経常外収益	0	0	0	
67	経常外収益計			0	
68	(2) 経常外費用	0	0		
69	経常外費用計	0	0	0	
70	当期経常外増減額	0	0	0	
71	当期一般正味財産増減額	1,378,299	2,162,884	△ 784,585	
72	一般正味財産期首残高	23,552,015	21,389,131	2,162,884	
73	一般正味財産期末残高	24,930,314	23,552,015	1,378,299	
74	II 指定正味財産増減の部				
75	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
76	指定正味財産期首残高	0	0	0	
77	指定正味財産期末残高	0	0	0	
78	III 正味財産期末残高	24,930,314	23,552,015	1,378,299	

※ 2021年度の 事業費:管理費 割合は、52.7:47.3
 ※ 2020年度の 事業費:管理費 割合は、52.7:47.3

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	27,572	41,637	△ 14,065
普通預金	15,339,535	17,947,171	△ 2,607,636
未収金			0
流動資産合計	15,367,107	17,988,808	△ 2,621,701
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	420,000	300,000	120,000
事業積立預金	4,000,000	0	4,000,000
特定資産合計	4,420,000	300,000	4,120,000
(2) その他固定資産			
定期預金	4,051,957	4,051,957	0
差入入居保証金	1,511,250	1,511,250	0
その他固定資産合計	5,563,207	5,563,207	0
固定資産合計	9,983,207	5,863,207	4,120,000
資産合計	25,350,314	23,852,015	1,498,299
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	420,000	300,000	120,000
固定負債合計	420,000	300,000	120,000
負債合計	420,000	300,000	120,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産	24,930,314	23,552,015	1,378,299
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	24,930,314	23,552,015	1,378,299
負債及び正味財産合計	25,350,314	23,852,015	1,498,299

※ 実施事業資産について (財務諸表に対する注記にも記載)

実施事業資産はない。

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科目		金額	
I 資産の部			
1.	流動資産		
	現金預金		
	現金手元有高	27,572	
	普通預金		
	三井住友銀行 備後町支店(1436608)	15,339,535	
	流動資産合計		15,367,107
2.	固定資産		
(1)	特定資産		
	退職給付引当預金	420,000	
	三井住友銀行 備後町支店 (1436593)		
	事業積立預金	4,000,000	
	三井住友銀行 備後町支店(1746742)		
	特定資産合計	4,420,000	
(2)	その他固定資産		
	定期預金	4,051,957	
	三菱UFJ信託銀行大阪法人営業部		
	差入入居保証金	1,511,250	
	日印通商株式会社		
	その他固定資産合計	5,563,207	
	固定資産合計		9,983,207
	資産合計		25,350,314
II 負債の部			
1.	流動負債		
	未払金	0	
	預り金	0	
	流動負債合計		0
2.	固定負債		
	退職給付引当金	420,000	
	固定負債合計		420,000
	負債合計		420,000
	正味財産		24,930,314

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1)退職給付引当金 職員の退職に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込み額(簡便法)に基づき計上している。
- (2)消費税等の会計処理 税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	300,000	120,000	0	420,000
事業積立預金	0	4,000,000	0	4,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に 対応する額)
特定資産			
退職給付引当預金	420,000	0	420,000
事業積立預金	4,000,000	4,000,000	0

4. 実施事業資産について

実施事業資産はない。

監 査 報 告 書

私たち監事は、一般社団法人大阪アドバタイジングエージェンシーズ協会の2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしましたので、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行ない、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を、すべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2022年4月12日

監 事 名 倉 基 二 ⑩

監 事 松 田 耕 治 ⑩

2022年度事業計画（案）

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

I 広告・コミュニケーションに関する一般教養の向上に資する事業

第4回となる顕彰事業としての「OSAKA未来プレゼン大賞」の贈賞を実施。2022年度も引き続き次回第5回の応募を実施。OSAKA未来プレゼン大賞実行委員会が推進母体となって、運営・審査・選定の一連の任に当たる。翌年度の総会時に表彰式を開催する予定で進める。

II 広告・コミュニケーションに関する次世代の育成に資する事業

(1) 新入社員教育講座 (4月)

III 広告・コミュニケーションに関する情報・資料の収集及び情報の提供・公開に関する事業

(1) 広告図書寄贈事業 (4～3月)

※ 大阪中央図書館・大阪府立図書館

(2) 広報活動・情報提供活動 (随時)

IV 広告倫理の向上に必要な事業

(1) 広告関連法務研修会

※ 日本広告業協会、日本広告審査機構、大阪広告協会、日本アドバタイザーズ協会、日本アド・コンテンツ制作社連盟、日本広告制作協会と共催

(2) 人権セミナー (11月頃)

V 広告技術の改善・向上に資する事業

(1) 夏期広告セミナー (7～8月頃)

(2) クリエイティブ研究会 (10月もしくは11月)

(3) ACC Tokyo Creativity Awards 上映会 (12月) ※大阪広告協会主催事業に協賛

(4) HaHaHa Osaka Creativity Awards 審査会(1月) ※大阪広告協会主催事業に協賛

(5) 交通・屋外広告セミナー (2～3月頃)

VI 関係機関・内外諸団体との連絡、連携、協調

(1) 広告関係団体との連携・協働・研究

(2) 日本広告業協会が発行する広告関連図書の会員社への販売

VII その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 協会報発行 (8月、1月)

(2) マスコミ年賀交歓会 (1月)

第2号議案

2022年度 収支予算案(損益ベース)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	2022年度予算	2021年度予算	増減(当年-前年)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取会費	12618000	12942000	△ 324,000	
正会員受取会費	10062000	10386000	△ 324,000	60社139名で計算
賛助会員受取会費	2556000	2556000	0	17社23名
② 雑収益	250	250	0	
受取利息	250	250	0	
雑収益	0	0	0	
③ 事業収益	1951250	1634763	316,487	
夏期広告セミナー	150000	0	150,000	再開を想定(100名)
クリエイティブ研究会	200000	200000	0	再開を想定
交通・屋外広告セミナー	120000	135000	△ 15,000	再開を想定
新入社員教育講座	1076250	605000	471,250	人数増
求人案内広告コピーコンテスト	0	189763	△ 189,763	顕彰活動終了
スポーツ新聞求人広告コピーフェア	0	100000	△ 100,000	顕彰活動終了
広告料金表他販売	70000	70000	0	
広告掲載収益	335000	335000	0	
経常収益計	14569500	14577013	△ 7,513	
(2) 経常費用				
① 事業費	9857877	10105064	△ 247,187	
夏期広告セミナー	300000	320000	△ 20,000	節減
クリエイティブ研究会	300000	320000	△ 20,000	節減
交通・屋外広告セミナー	300000	320000	△ 20,000	節減
広告図書寄贈事業	20000	20000	0	
OSAKA未来プレゼン大賞	1600000	1700000	△ 100,000	節減
ACC CMフェスティバル	100000	100000	0	
協会報編集発行	1000000	1000000	0	
新入社員教育講座	600000	480000	120,000	人数増
求人案内広告コピーコンテスト	0	280000	△ 280,000	顕彰活動終了
スポーツ新聞求人広告コピーフェア	0	250000	△ 250,000	顕彰活動終了
案内広告委員会	200000	0	200,000	委員会活動費
人権セミナー	150000	150000	0	
広告料金表他購入	75000	75000	0	
会員名簿発行	150000	150000	0	
関係団体費	160000	160000	0	
給与手当	3100537	2977724	122,813	引継ぎ人件費分増
退職給付費用	63240	63240	0	
福利厚生費	474300	474300	0	
旅費交通費	115940	115940	0	
借室料管理費	685100	685100	0	
消耗費	15810	15810	0	
印刷費	105400	105400	0	
通信運搬費	184450	184450	0	
什器備品	158100	158100	0	
② 管理費	5225494	5070267	155,227	
給与手当	2782834	2672607	110,227	引継ぎ人件費分増
退職給付費用	56760	56760	0	
福利厚生費	425700	425700	0	
総会費	400000	400000	0	懇親会キャンセルを想定
理事会費	135000	135000	0	
分科委員会費	100000	25000	75,000	会合予備費として増
旅費交通費	104060	104060	0	
借室料管理費	614900	614900	0	
消耗費	14190	14190	0	
印刷費	94600	94600	0	
通信運搬費	165550	165550	0	
什器備品	141900	141900	0	
租税公課	90000	120000	△ 30,000	追加登記なし
雑費	100000	100000	0	
経常費用計	15083371	15175331	△ 91,960	

	科目	2022年度予算	2021年度予算	増減(当年-前年)	備考
64	当期経常収支額	△ 513,871	△ 598,318	84,447	新入社員教育講座参加者増
65	2. 経常外増減の部				
66	(1) 経常外収益				
67	経常外収益計	0	0	0	
68	(2) 経常外費用				
69	経常外費用計	0	0	0	
70	当期経常外増減額	0	0	0	
71	当期一般正味財産増減額	△ 513,871	△ 598,318	84,447	
72	一般正味財産期首残高	24930314	23552015	1,378,299	
73	一般正味財産期末残高	24416443	22953697	1,462,746	
74	Ⅱ 指定正味財産増減の部				
75	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
76	指定正味財産期首残高	0	0	0	
77	指定正味財産期末残高	0	0	0	
78	Ⅲ 正味財産期末残高	24416443	22953697	1,462,746	

※管理費と事業費の配賦割合は2021年度、2022年度ともに(管理費=0.473 事業費=0.527)の従事割合で計算しています。

※2022・2021年度の一般正味財産期首残高のみが、確定数値です。
その他の数値は、計画時段階の予算数値です。

2022年度活動方針スローガン（案）

大阪の広告は、元気の発火点。

2022年5月27日

一般社団法人 大阪アドバタイジングエージェンシーズ協会

第4号議案

2022・2023年度役員候補（案）

2020年5月26日に開催された第22回定時総会において承認されました役員体制は、任期途中の補欠入替えはありましたが、2022年の定時総会をもって2年の任期満了・退任となります。2022・2023年度新役員体制として、以下の役員体制をご提案致します。

<重任>

理事	落合 寛 司	大広 代表取締役社長
理事	樋口 莊一郎	新通 代表取締役社長
理事	辰馬 政 夫	電通 執行役員関西支社長
理事	鈴木 正 彦	日本経済社 取締役
理事	藤川 博 章	博報堂 執行役員関西支社長
理事	山口 昭	産経アドス 代表取締役社長
理事	野中 雅 志	JR西日本コミュニケーションズ 代表取締役社長
理事	牧 埜 敦 司	大毎広告 取締役
理事	中 浜 宏 章	読宣 代表取締役社長
理事	北 村 栄 治	電通PRコンサルティング 執行役員
理事	水 野 由多加	関西大学 社会学部教授
監事	名 倉 基 二	朝日広告社 関西営業局局長
監事	松 田 耕 治	読売連合広告社 代表取締役社長

<新任>

理事	酒 井 則 和	ADKマーケティング・ソリューションズ 関西ネットワーク本部長 兼 関西支社長
理事	坂 本 裕 寿	読売新聞大阪本社 取締役広告局長
理事	増 田 浩	スポーツニッポン新聞社大阪本社 ビジネス開発局長
理事	鈴木 克 之	テレビ大阪 専務取締役
理事	内 田 幸 児	FM802 営業部長
理事	池 田 一 則	大阪アドバタイジングエージェンシーズ協会 事務局長

